

## 会議におけるご発言要旨

(幹事名：石坂博信 (団体名： 富山県社会福祉協議会) )  
 「富山県における地域包括ケアシステム構築に向けた課題と今後の取組みについて」の  
 内容に関する幹事意見

	内 容	
追加すべき項目について	実施主体	
	(内容)	無
見直すべき項目について	実施主体	
	(内容)	無
幹事が所属する団体における、 今後の取組みについて(新たな取 組み、これまでの取組みの拡充 など)	1	1. 福祉・介護人材の確保と養成 2. 生活支援の多様な担い手の確保 ・地域福祉教育の充実 ・ボランティア・NPOの支援
	2	1. ケアネット活動の充実・平準化 ⇒ニーズ把握、個別支援活動の充実、市町村 間の平準化
その他自由意見	資料No.5の「〇〇が取り組むべき内容」の区分につ いて それぞれの役割や取り組む方向性について区分した ものか？ (医療、看護、介護、NPO法人等が不明確)	

(当日配布を希望される添付資料があれば併せてお送りください。)

(別紙)

### 会議におけるご発言要旨

(幹事名：高山礼子

(団体名：富山県民生委員児童委員協議会 ) )

「富山県における地域包括ケアシステム構築に向けた課題と今後の取組みについて」の内容に関する幹事意見

	内 容	
追加すべき項目について	実施主体	
	(内容)	無
見直すべき項目について	実施主体	
	(内容)	高齢者の見守りは、認知症だけでなく、日常的に生活されている一人暮らし高齢者や高齢世帯の時から含むべき。
幹事が所属する団体における、今後の取組みについて (新たな取組み、これまでの取組みの拡充など)	1	県段階組織として、市町村民児協の活動や意識の平準化
	2	市町村民児協として 小学校区における民生委員は、基本的には担当地域において、支援が必要な高齢者や高齢者世帯、障害者世帯等要支援世帯の把握や専門機関への伝達に努める
その他自由意見	1、小地域において、保健・医療・福祉のネットワークが必要だとは思いますが、誰がそのリーダーになるのか？ 民生委員にこだわらず、地域から福祉リーダーになるような人材を幅広く発掘・育成してほしい。 2、民生委員が専門機関に提供した福祉情報を、状況に応じて専門機関から民生委員への情報のフィードバックしてほしい	

(当日配布を希望される添付資料があれば併せてお送りください。)

## 会議におけるご発言要旨

(幹事名：石金 利明 (団体名：富山県商店街振興組合連合会))

「富山県における地域包括ケアシステム構築に向けた課題と今後の取組みについて」の内容に関する幹事意見

		内 容
追加すべき項目について	実施主体	
	(内容)	
見直すべき項目について	実施主体	
	(内容)	
幹事が所属する団体における、今後の取組みについて(新たな取組み、これまでの取組みの拡充など)	1	県・市町村と連携して、セミナー等を開催して、周知啓蒙を図る。
	2	
その他自由意見		SOS ネットワークの構築は個人情報の収集・管理の点より商店街単独では難しい。(強固な秘密性を要するため)商店主の理解が得られるか疑問。

(当日配布を希望される添付資料等があれば併せてお送り下さい。)

## 会議におけるご発言要旨

(幹事名：山腰 幸雄

(団体名：西日本電信電話株式会社 富山支店))

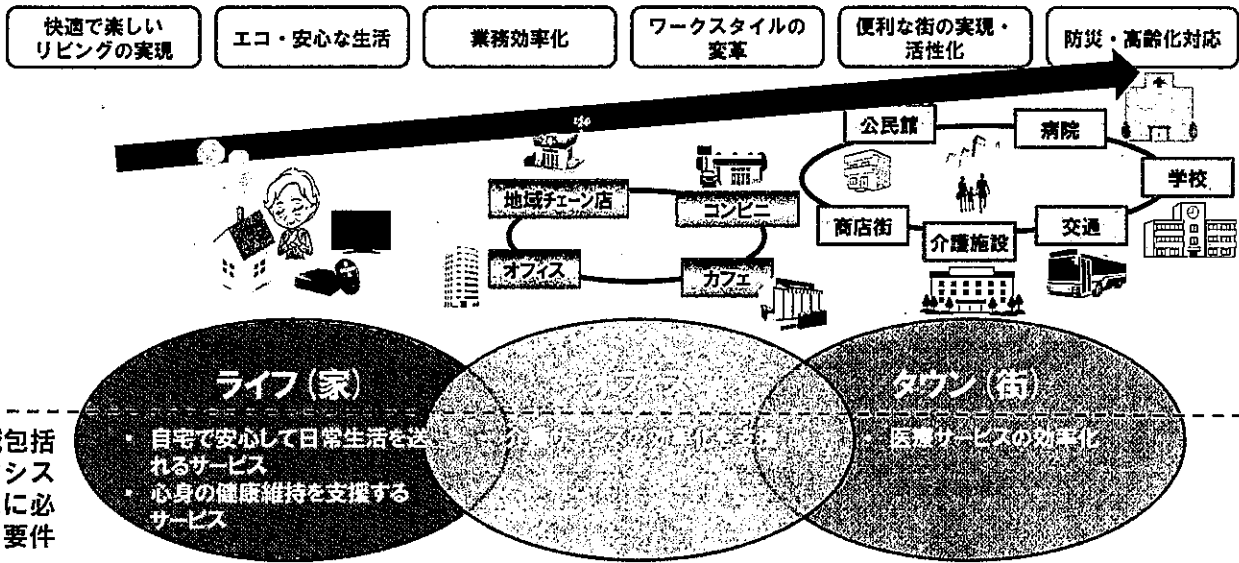
「富山県における地域包括ケアシステム構築に向けた課題と今後の取組みについて」の内容に関する幹事意見

	内 容	
	実施主体	事業者
追加すべき項目について		<p>(内容) 追加すべき事項ではなく、補足意見として記載します。</p> <p>包括ケアは、人が人を支えていくことが基本であり、ICTはこれを補完するものと考えます。センサ、テレビ等がそのツールとして活用される例が多いですが、機械からの監視を感じさせない（それはかとな）ツールの提供（開発）なども重要なテーマと考えます。</p>
見直すべき項目について	実施主体	事業者
	(内容)	
幹事が所属する団体における、今後の取組みについて(新たな取組み、これまでの取組みの拡充など)	1	<p>スマート光構想による地域包括ケアシステムの構築(別紙参照)</p> <p>ライフ(家)、オフィス、タウン(街)という観点で、さまざまな企業が有する商材やサービスを積極的なアライアンスにより組み合わせ、お客様にとって新しい利用価値(利用シーン)を創出し、新しいライフスタイルの創造を推進しています。この取組みの一環として、ICTを活用した包括ケアシステムも提供していきます。</p>
	2	
その他自由意見		

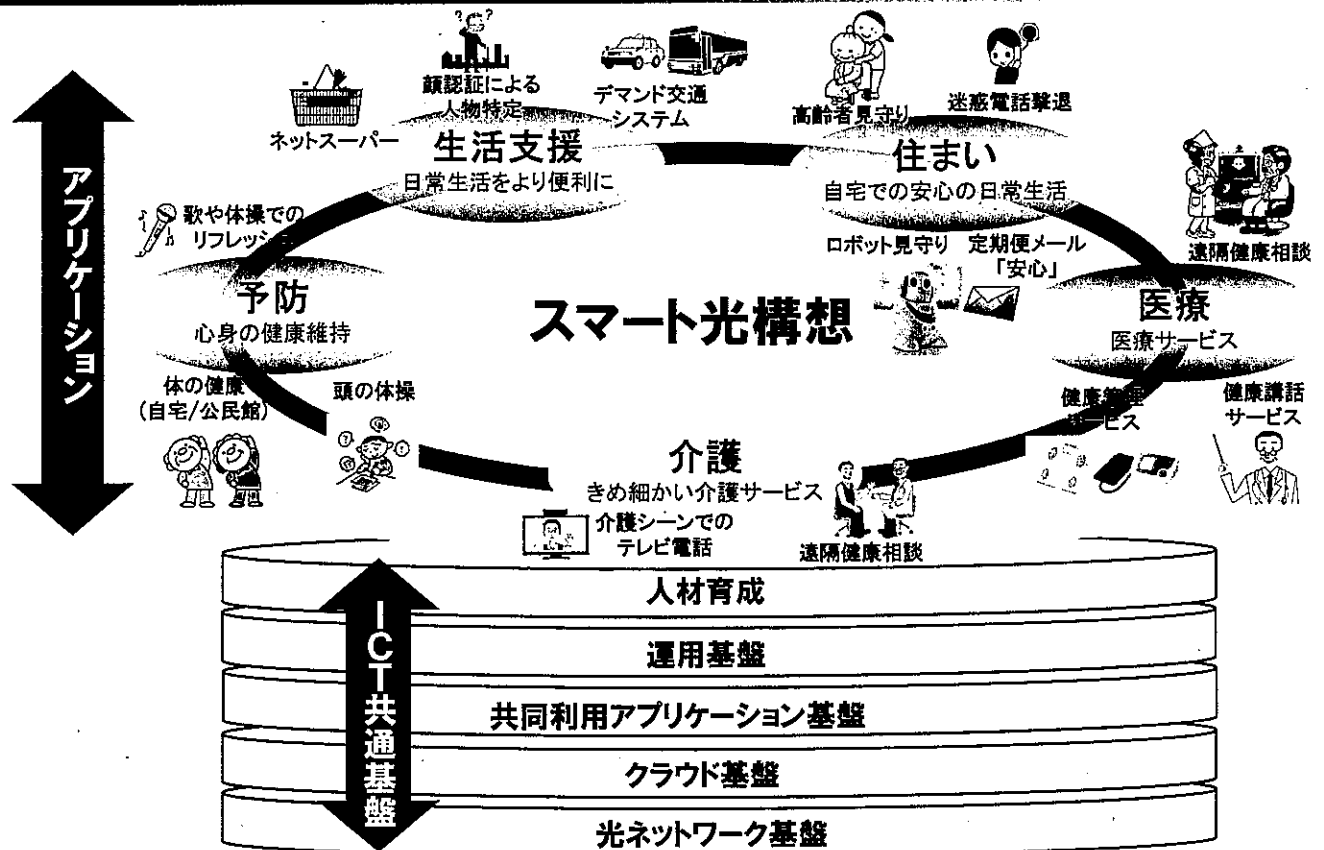
(当日配布を希望される添付資料等があれば併せてお送り下さい。)

ライフ(家)、オフィス、タウン(街)という観点で、さまざまな企業が有する商材やサービスを積極的なアライアンスにより組み合わせ、お客様にとって新しい利用価値(利用シーン)を創出し、新しいライフスタイルの創造を実現していきます。

ICTを活用した効率的で快適な社会を実現 ~個人から街まで~



## ICTを活用した地域包括ケアシステム



## 会議におけるご発言要旨

(幹事名：宅見 公志 (団体名：(一社) 富山県ケーブルテレビ協議会))

「富山県における地域包括ケアシステム構築に向けた課題と今後の取組みについて」の内容に関する幹事意見

		内 容
追加すべき項目について	実施主体	
	(内容)	
見直すべき項目について	実施主体	
	(内容)	
幹事が所属する団体における、今後の取組みについて(新たな取組み、これまでの取組みの拡充など)	1	<p>【ケーブルテレビでのブロードバンドの普及】</p> <p>○過去 10 数年にわたる、富山県としての推進政策や連携の結果として、富山県内 100%のブロードバンド普及(=ご希望があれば加入いただける状態)を実現している。</p> <p>○今後、地域包括ケアシステムに通信インフラや基盤が活用されていくことになるのであれば、ケーブルテレビは県内くまなく整備されていることから、ケアを必要とする方がどこにお住まいであっても、一定の貢献やご協力はさせていただくことが可能であり使命であると考えている。</p>
	2	<p>【県内各地域における自治体とケーブルテレビの密着度】</p> <p>○各ケーブル局は、大小の差はあるものの自治体からの出資を受けている。これまでも自治体からの一般的な情報発信や、災害情報等の情報発信などケーブルテレビならではの取り組みも実践してきている。</p> <p>○自治体の皆さんとの情報のやり取りや緊急時の協力体制などから、地域包括ケアシステムの面でも連携していくことが大切であると考えている。</p>
	3	<p>【人的なサポート面でのケーブルテレビ】</p> <p>○県内のケーブルテレビ世帯接続率(=なんらかの形でケーブルテレビにご加入いただいている世帯)は、約 65%であり、様々な世代の方や世帯構成の方がお客様として既にご加入されている。</p> <p>○現在では、テレビ、インターネットや家電にまつわることに限定されているものの、特に高齢の方へのサポートやご支援は全ケーブルテレビ局が無料で対応している。このなかで、病院まで送って行って欲しい、とか買い物を代わりにしてきてくれないか、などのご要望もあり、可能な範囲で現在は各ケーブルテレビ事業者が対応している状況である。</p> <p>○今後は、今回の推進会議の趣旨にあるような分野にもケーブルテレビとして、貢献していくことが社会的な使命であると認識している。</p> <p>○インターネットや様々な ICT を活用した先進的な取り組みは大切であるが、最後にはやはり人と人とのつながりの中で、サポートをしたりご支援することが大切であると考えている。地域住民の皆さんとのある程度の信頼関係が構築できているケーブルテレビが果たすべき役割は、ICT だけではないと考えている。</p>
その他自由意見		

## 会議における発言要旨

(幹事名：武田 浩昭)

(団体名：(株)インテック)

「富山県における地域包括ケアシステム構築に向けた課題と今後の取組みについて」の内容に関する幹事意見

	内 容	
	実施主体	県
追加すべき項目について	(内容) 『ICTを活用したモデル事業の検討・導入支援』の詳細項目の追加 医療、介護、予防、在宅、福祉に関する情報のICTを活用したシームレスな連携基盤の整備。 (健康に関わる全ての情報を一元的に管理して活用する仕組み作りを、実現可能な範囲から段階的に整備する)	
見直すべき項目について	実施主体	
	(内容) 特に無し。	
幹事が所属する団体における、今後の取組みについて(新たな取組み、これまでの取組みの拡充など)	1	高齢者だけでなくその予備軍である若年層が健康を維持するための取り組みとして、健診データや生活データを蓄積して利活用できるヘルスケアプラットフォームをご提供してきております。 今後はより実現性のあるパーソナルケアを実現するために、スマートフォンなどを利用したヘルスチェック機能や生活支援などのサービスを提供していく予定です。
	2	
その他自由意見	特に無し。	

(当日配布を希望される添付資料等があれば併せてお送り下さい。)

## 会議におけるご発言要旨

(幹事名：村井 裕 (団体名：日本郵便株式会社富山南郵便局))

「富山県における地域包括ケアシステム構築に向けた課題と今後の取組みについて」の内容に関する幹事意見

		内 容
追加すべき項目について	実施主体	
	(内容) 特になし	
見直すべき項目について	実施主体	
	(内容) 特になし	
幹事が所属する団体における、今後の取組みについて(新たな取組み、これまでの取組みの拡充など)	1	富山県の配達を行っている郵便局では、安全な地域社会づくりや高齢者等の保護の観点から、次の取組を行っています。 ① 富山県の配達を行っている17の郵便局と22の集配センターでは、2014年7月から富山県が推進している「安全なまちづくりパートナー事業」に参加し、交通安全と防犯に取り組んでいます。 ② 富山県内でも特殊詐欺が多発していることから、金融機関の一員として、お客さまへの注意を促すため、窓口でチラシの配布や声かけを行っています。
	2	郵便局では、地域で安心して暮らしていけるよう自治体と見守り協定を締結し、安心・安全なまちづくりを支援しています。締結自治体は、魚津市、高岡市、南砺市、射水市です。 このほか、協定は締結していませんが、徘徊高齢者の捜索協力を富山市、小矢部市で行っています。
その他自由意見		高齢化・少子化の流れの中で、医療・介護従事者の確保・育成は大切な事項であり、労働環境等の改善や病気にならないよう県民挙げての健康づくりの取組は大きな課題と考えています。

(当日配布を希望される添付資料等があれば併せてお送り下さい。)



## 会議におけるご発言要旨

(幹事名：藤田 一

(団体名：富山県医師会

))

「富山県における地域包括ケアシステム構築に向けた課題と今後の取組みについて」の内容に関する幹事意見

		内 容	
追加すべき項目について	実施主体	県、市町村	
	(内容) 医療に関して ○救急医療、健康診断などを含めた、医療体制全体の充実 ○医療連携や他職種連携に有効な ICT の活用		
見直すべき項目について	実施主体	県、事業者	
	(内容) 「介護離職防止への取組み」が、医療に入っていますが、介護の分類に入れた方が良いのではないのでしょうか。		
幹事が所属する団体における、今後の取組みについて(新たな取組み、これまでの取組みの拡充など)	1	会員に、地域包括ケアシステムやそれを支える在宅医療に関する最新の情報や知識を伝える。各地域の情報交換に協力する。	
	2	各郡市医師会を中心に、在宅医療の推進、地域包括支援センターへの協力、地域ケア会議への参加などを行ってきている。今後は、同様の活動をさらに積極的に進めていきたい。	
その他自由意見	医療や認知症に関して資料5に記載されている内容は、とても良くできていると思います。問題は、その内容をどのようにして実現するかだと思います。		

(当日配布を希望される添付資料等があれば併せてお送り下さい。)

## 会議におけるご発言要旨

(幹事名：野上 彰 (団体名：公益財団法人 富山県老人クラブ連合会))

「富山県における地域包括ケアシステム構築に向けた課題と今後の取組みについて」の内容に関する幹事意見

		内 容	
追加すべき項目について	実施主体		
	(内容)		
見直すべき項目について	実施主体		
	(内容)		
幹事が所属する団体における、今後の取組みについて(新たな取組み、これまでの取組みの拡充など)	1	高齢者訪問支援活動推進リーダー養成研修等で生活支援等のリーダーを養成しているが、今後は地域包括ケアシステムを念頭にしたリーダーを養成できるよう考えたい。	
	2	地域包括ケアシステム事業は市町村が主体となることから、市町村と各市町村老連との連携が必要であり、県老連も市町村老連へ働きかけていきたい。	
その他自由意見			

(当日配布を希望される添付資料等があれば併せてお送り下さい。)